専門課程シラバス

科目区分	専門分野	単位数・時間数	1単位・30時間	開講時期	2学年・前期
授業科目名	成人看護学Ⅰ健康危機的状況における看護			授業形態	講義
担当教員	白石 絵美子・渡邊 葉子・松岡 成美・境 次郎		実務経験	○（看護師）	
授業概要	健康問題により生命の危機状態にある急性期および周手術期にある対象・家族の特徴やニーズを知り、その状況に応じた看護について学ぶ。重篤で急激に変化する患者の状態を科学的根拠に基づいてアセスメントし、生命維持に必要な看護を学ぶ。疾病・外傷・手術に伴う人間の心理的ストレスや生体侵襲などによる心身反応を理解し根拠に 基づいた医療・看護を提供できるための知識を習得する。				
学習目的	健康問題により生命の危機状態にある急性期および周手術期にある対象・家族の特徴やニーズを知り、その状況に応じた看護について学ぶ。重篤で急激に変化する患者の状態を科学的根拠に基づいてアセスメントし、生命維持に必要な看護を学ぶ。疾病・外傷・手術に伴う人間の心理的ストレスや生体侵襲などによる心身反応を理解し根拠に 基づいた医療・看護を提供できるための知識を習得する。				
到達目標	・急性期及び周手術期にある患者の特徴を述べることができる。 ・急性期及び周手術期にある患者の看護について述べることができる。				
授業内容	1・2　急性期看護の特徴（急性期の患者と家族に対する看護） 3・4　周手術期の看護の特徴（手術前の看護） 5・6　周手術期の看護の特徴（手術中の看護） 7・8 手術後の看護（呼吸・循環） 9・10 手術後の看護（疼痛・消化、吸収障害・排泄障害・術後せん妄） 11・12 手術後の看護（性、生殖機能障害） 13・14 手術後の看護（離床・日常生活援助） 15・16 集中治療を受ける患者の看護（集中治療の概念と役割） 17・18 集中治療室（ICU） 19・20 集中治療における看護の実際 21・22 全人的ケアの実践 23・24 緩和ケアにおけるチームアプローチ 25・26 臨死期のケア 27・28 家族のケア 29・30 グリーフと家族ケア			白石 絵美子 6時間 渡邊 葉子 松岡 成美 9時間 境 次郎 15時間	
評価方法	筆記試験、レポート内容、出席状況、受講態度等で総合的に評価する。				
教科書	系統看護学講座 基礎看護学臨床看護総論 第7版　第1刷　医学書院 2025 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論　第11版　第6刷　医学書院　2025 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論　第9版　第6刷　医学書院　2025 ナーシンググラフィカ 成人看護学周手術期看護　第4版メディカ出版　2025				
参考図書　等					
備考					